

# 福島第二原子力発電所の現況

## 当所 1号機および3号機における燃料集合体チャンネルボックス上部の点検開始について

2012年7月に東北電力株式会社女川原子力発電所3号機において、燃料集合体チャンネルボックス上部クリップに欠損が確認されたことを踏まえて、当所においても、2016年までに2号機および4号機について燃料集合体チャンネルボックス\*1上部クリップ\*2の外観点検を行い、いずれもチャンネルボックスの機能に影響をあたえる欠損は確認されませんでした。

(2016年11月7日までにお知らせ済み)

この度、当所1号機および3号機においても、点検の準備が整ったことから、5月30日より、燃料集合体チャンネルボックス上部クリップの外観点検を行います。

当該点検の結果については、改めてお知らせいたします。

- 1号機点検対象（チャンネルボックス：2533本）、3号機点検対象（チャンネルボックス：2544本）
  - ・水中カメラによる上方向からの確認（1号機：2533本、3号機：2544本）
  - ・水中カメラによる横方向からの確認（上方向からの確認において、クリップ部白色化等を確認したもの）

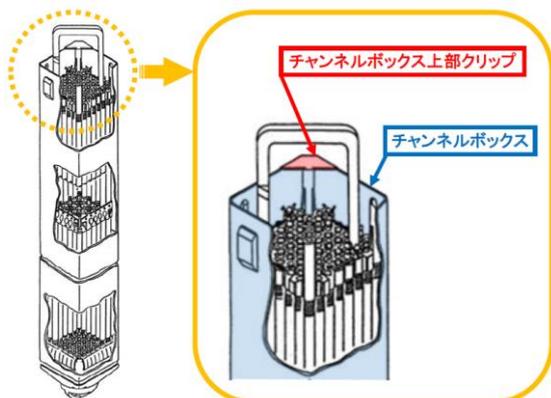
以上

### <参考>

当社は、2012年7月10日に東北電力株式会社女川原子力発電所3号機において、燃料集合体チャンネルボックス上部クリップに欠損が確認されたことを踏まえて、2012年8月10日に経済産業省原子力安全・保安院より指示文書を受領しました。これに基づき、柏崎刈羽原子力発電所1～7号機において、当該部の外観点検を実施し、点検結果および原因と対策等について、2013年9月26日に原子力規制庁へ最終報告書を提出しております。

(2013年9月26日お知らせ済み)

- クリップ部の概略図と欠損のイメージ写真（例示）



(写真は柏崎刈羽原子力発電所5号機)

**\* 1 チャンネルボックス**

燃料集合体に取り付ける四角い筒状の金属製の覆いのこと。チャンネルボックスを取り付けることにより、燃料集合体内の冷却材の流路を定めるとともに、制御棒作動の際のガイドや燃料集合体を保護する役割を持つ。

**\* 2 チャンネルボックス上部クリップ**

燃料集合体にチャンネルボックスを固定するとともに、燃料集合体にチャンネルボックスを脱着する際に治具を取り付けるための役割を持つ。